

平成23年度 白河市当初予算の概要



白河市総務部財政課

平成 23 年度当初予算の概要について

国の「平成 23 年度の経済見通し」では「景気は持ち直す」と見込んでいますが、急速な円高進行や海外経済減速などの懸念材料による先行きの不透明感があり、輸出関連企業が集積している県南地方においては予断を許さない状況にあるものと認識しています。

また、一方で「地域主権改革」の大きな時流に伴い、地方自治体の自由度が拡大する反面、自らの判断と責任に基づく行政経営が求められています。

これらの情勢を踏まえ、新年度予算については、改めて市民のニーズを的確に捉え、一般財源の確保が厳しい状況にあっても、地域経済の振興や雇用の創出による「活力ある地域社会の構築」、コミュニティの再生により地域と行政が共に支え合う「総合的な地域福祉の充実」、地域の最大の宝である人づくりのための「教育・生涯学習環境の整備」などの施策に対し、国・県の予算と連動して重点的に資源の配分を行いました。

その結果、平成 23 年度一般会計当初予算案の総額は 255 億 9 千万円となり、合併以降最大規模であった 22 年度当初予算を更に 2.9% 上回る大型予算となりました。

◆ 平成 23 年度予算における重点推進事項

I 子育て・働く女性・お年寄りへの支援

安心して子どもを産み育てることのできる環境を整えるため、「子育て支援ガイドブック」の発行や、「ファミリーサポートセンター設置」「女性のキャリア形成」の支援などの事業を実施するとともに、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定や「老人クラブ連合会」への助成など、お年寄りを支援する事業を強化します。

II 健康で安心して暮らせる医療・福祉サービスの推進

健康に暮らせる医療の推進を図るため、「ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチン等の予防接種」に助成を行うほか、「大腸がん・前立腺がん等の検診事業」の充実を図ります。また、「地域福祉計画」の策定や、「障がい者相談支援事業」の充実、「民生児童委員連絡協議会」への支援拡充など、福祉サービスの向上を目指します。

Ⅲ 産業の振興・中心市街地活性化の推進

産業の振興については、産業支援センターと人材育成センターの機能を有する白河市産業プラザを立ち上げるとともに「誘致企業交流促進」や「三次元 CAD・パソコン講習会」、「中小企業展示会出展費用補助」などの事業を展開し、人材育成や企業支援を行い、地域経済・雇用環境の改善に努めます。また、「農業後継者支援事業」、「農商工連携推進事業」、「観光物産 PR 事業」などの実施により、農業や観光の振興を図るとともに、「駅前イベント広場整備」などの事業により中心市街地の整備を進め、賑わいを創出します。

Ⅳ 教育・生涯学習環境の充実

地域の宝である大切な人材を育成するため、「ガンバルしらかわ人奨学資金支給」や「学力向上推進」・「スクールカウンセラー活用」・「特別支援教育推進」等の事業を実施するとともに、「白河第二小学校・白河中央中学校・表郷幼稚園」の建設事業を進め、ソフト・ハードの両面から教育環境の充実を図ります。また、「しらかわ音楽の祭典」、「図書館開館記念式典」、「総合型地域スポーツクラブ育成」、「陸上競技場管理棟改築」などの事業の実施により、生涯学習やスポーツを振興します。

Ⅴ 市民生活の安全の確保と地域コミュニティの強化

真の地方分権社会を実現し、市民協働を推進するため「自治基本条例」の策定を進めるとともに「集会所整備事業」、「地域づくり活性化支援事業」、「地域の底力再生事業」などの拡充を図ります。また、防災対策強化のため、「総合防災訓練」や「消防屯所整備」等の事業を実施します。更に、環境対策として「住宅用太陽光発電システム導入促進」、「ビャッコイ自生地保全」などに取り組みます。

Ⅵ 社会基盤の充実

道路網の整備については、市道・都市計画道路などの幹線道路整備の進捗を図るとともに、「安全・安心身近な施設整備(道路維持管理)事業」の創設により、生活用道路の利便性向上を図ります。また、「地上デジタル放送共聴施設補助事業」や「光ファイバ網整備事業」などの情報・通信施設の整備促進、「上・下水道」などライフラインの整備、「公営住宅ストック総合改善事業」などにより社会基盤の充実を図るとともに、「歴史まちづくり事業」や「白河駅前交番修景事業」などにより魅力ある景観の形成を推進します。

平成23年度当初予算

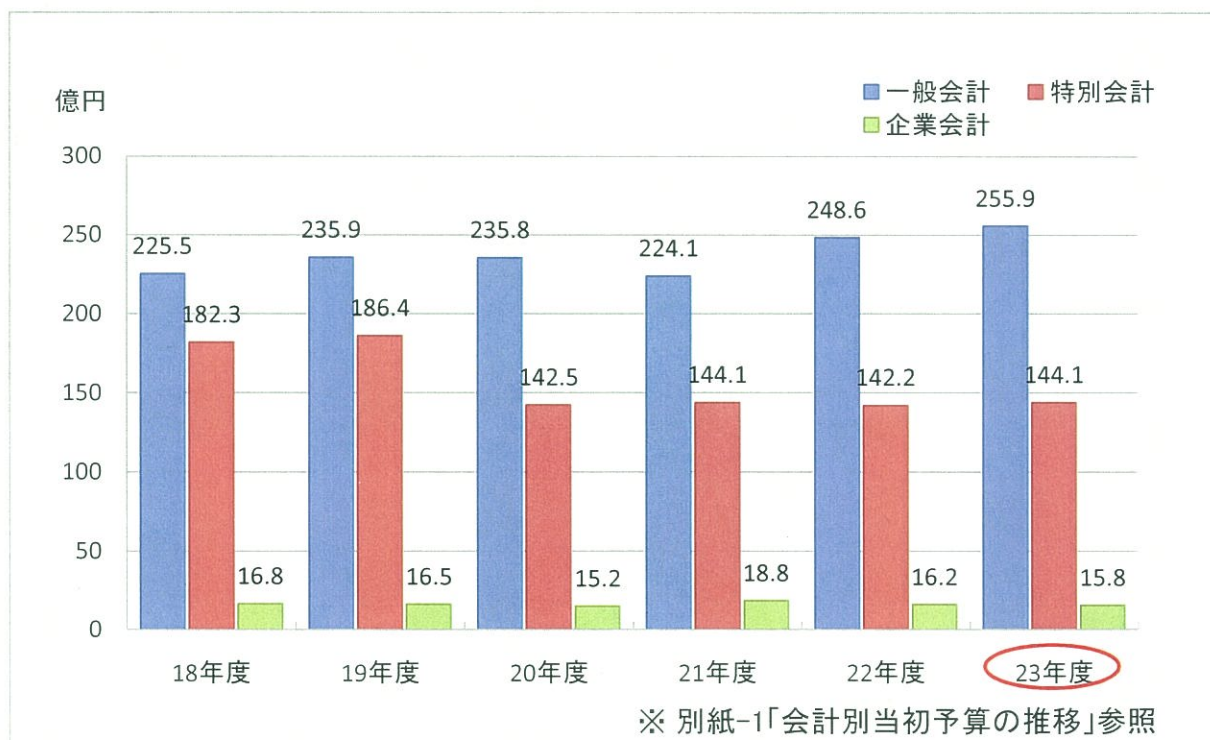
予算規模

◆予算額

(単位：千円)

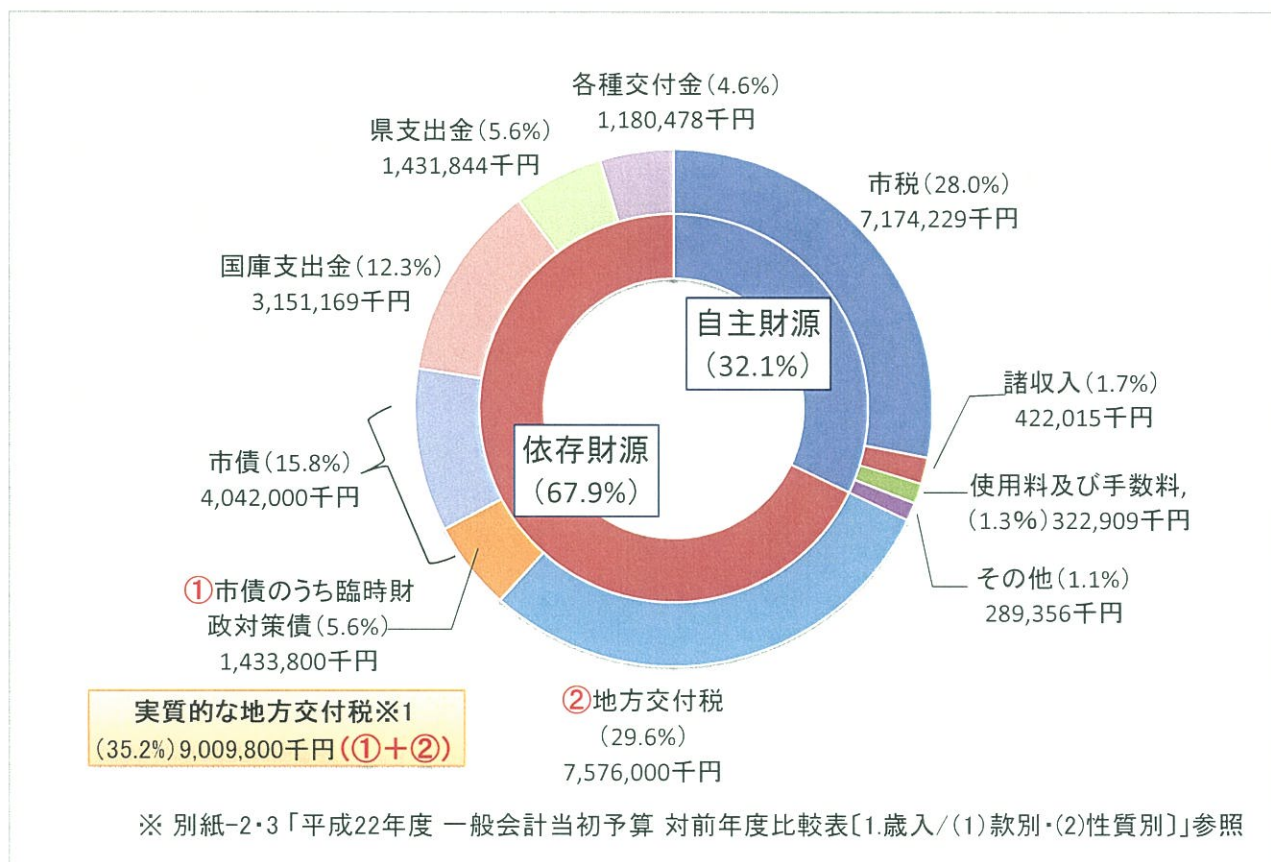
会計区分	平成22年度 当初予算 A	平成23年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計	24,860,000	25,590,000	730,000	2.9
特別会計	14,217,450	14,411,515	194,065	1.4
企業会計	1,622,893	1,580,383	△ 42,510	△ 2.6
合計	40,700,343	41,581,898	881,555	2.2

◆予算規模の推移



一般会計(歳入)

	[予算額]	[対前年度比]	
歳入総額	255億9千万円	+7億3千万円	(+2.9%)
市税	71億7,422万9千円	△8,987万8千円	(△1.2%)
地方交付税	75億7,600万円	+1億8,800万円	(+2.5%)
実質的な地方交付税※1	90億980万円	△7,480万円	(△0.8%)
(地方交付税+臨時財政対策債)			
国庫支出金	31億5,116万9千円	+1億1,215万2千円	(+3.7%)
県支出金	14億3,184万4千円	△1億4,278万9千円	(△9.1%)
市債	40億4,200万円	+4億4,840万円	(+12.5%)
臨時財政対策債を除く	26億820万円	+7億1,120万円	(+37.5%)



※1 実質的な地方交付税:

市債のうち臨時財政対策債は、地方の財源不足を補てんするため地方交付税の代替として発行が認められている地方債であり、元利償還金の全額が後年度の普通交付税において措置されることから、実質的な地方交付税として捉えたもの。

◆ 市 税

(単位：千円)

税 目	平成21年度 決算額	平成22年度 当初予算A	平成23年度 当初予算B	比較増減	
				金額 (B-A)	伸び率 (%)
個人市民税	2,766,207	2,394,824	2,289,655	△ 105,169	△ 4.4
法人市民税	440,705	392,747	442,527	49,780	12.7
固定資産税	4,279,656	3,940,536	3,862,950	△ 77,586	△ 2.0
国有資産等 所在市町村交付金	27,716	27,728	28,116	388	1.4
軽自動車税	113,605	107,028	108,979	1,951	1.8
市たばこ税	433,575	391,242	432,000	40,758	10.4
特別土地保有税	1,038	2	2	0	0.0
入湯税	11,529	10,000	10,000	0	0.0
合 計	8,074,031	7,264,107	7,174,229	△ 89,878	△ 1.2

◆ 地方交付税(実質的な地方交付税)

(単位：千円)

税 目	平成 22年度 当初予算 A	平成 23 年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
地方交付税	7,388,000	7,576,000	188,000	2.5
普通交付税	6,738,000	6,926,000	188,000	2.8
特別交付税	650,000	650,000	0	0.0
臨時財政対策債	1,696,600	1,433,800	△ 262,800	△ 15.5
合 計	9,084,600	9,009,800	△ 74,800	△ 0.8

億円

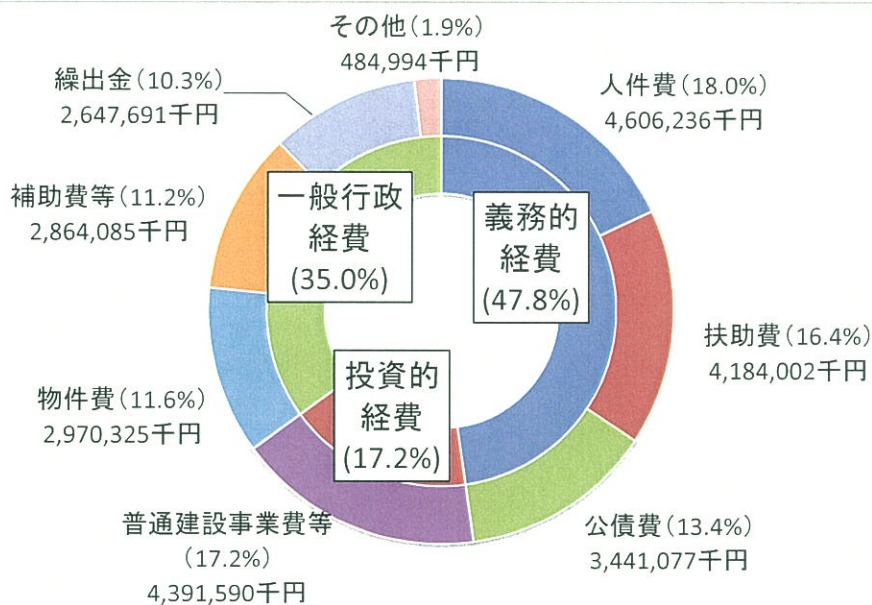


平成18年度～21年度までは決算額
平成22年度、23年度は当初予算額

一般会計(歳出)

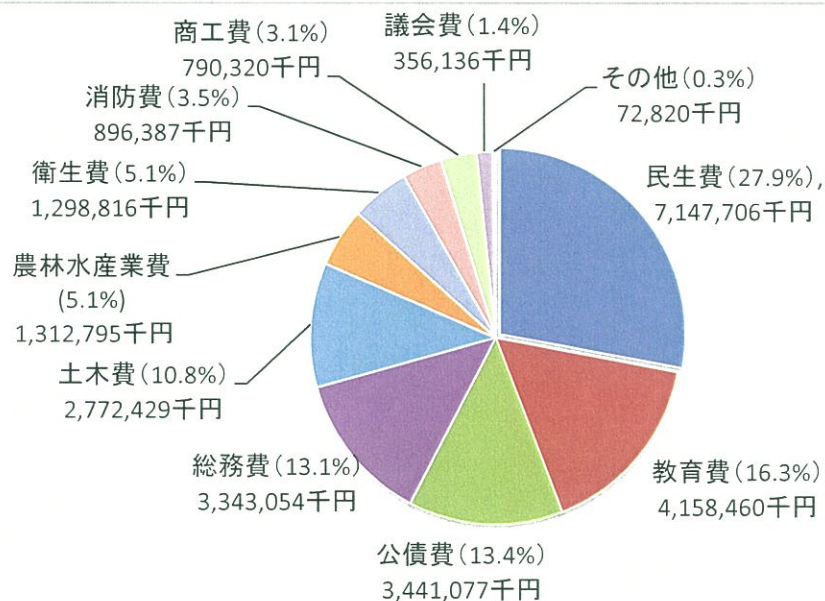
	[予算額]	[対前年度比]	
歳出総額	255億9千万円	+7億3千万円	(+2.9%)
義務的経費	122億3,131万5千円	+7億934万1千円	(+6.2%)
人件費	46億623万6千円	+1億1,230万3千円	(+2.5%)
公債費	34億4,107万7千円	△4,203万6千円	(△1.2%)
扶助費	41億8,400万2千円	+6億3,907万4千円	(+18.0%)
投資的経費	43億9,159万円	△70万6千円	(△0.0%)
一般行政経費	89億6,709万5千円	+2,136万5千円	(+0.2%)

◆ 歳出(性質別)



※ 別紙-4「平成22年度 一般会計当初予算 対前年度比較表[2.歳出/(1)性質別]」参照

◆ 歳出(目的別)

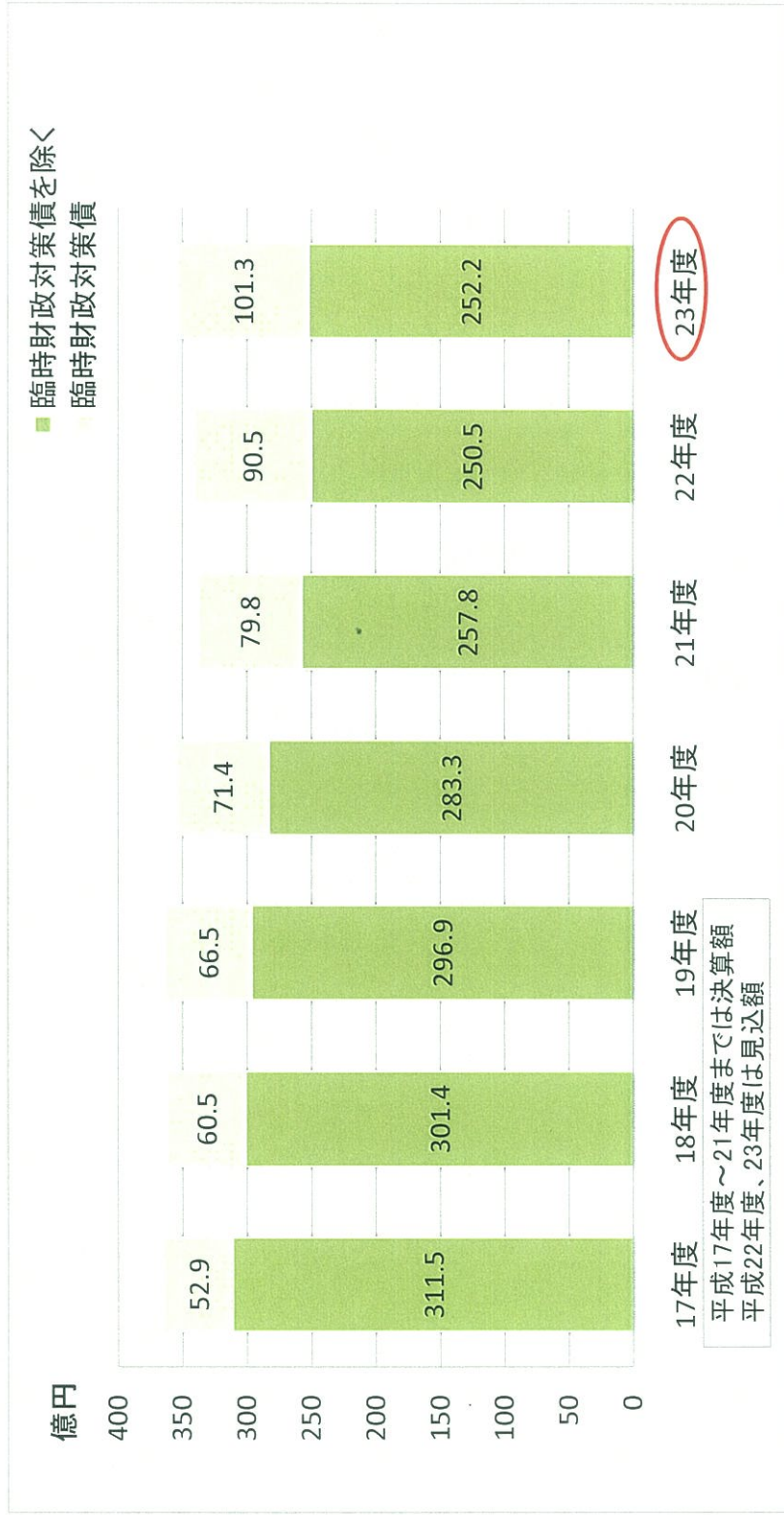


※ 別紙-5「平成22年度 一般会計当初予算 対前年度比較表[2.歳出/(2)目的別]」参照

◆ 投資的経費の状況



地方債残高の推移(一般会計)



(単位:千円)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
市債残高	36,436,970	36,185,304	36,337,604	35,471,654	33,756,346	34,095,684	35,352,609
臨時財政対策債	5,288,652	6,049,463	6,649,172	7,140,643	7,976,165	9,047,704	10,128,062
臨時財政対策債を除く	31,148,318	30,135,841	29,688,432	28,331,011	25,780,181	25,047,980	25,224,547

◆主な重点推進事業

I 子育て・働く女性・お年寄りへの支援

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	継続	企画政策課	ソフト	女性のキャリア形成支援事業	166	女性の就職、再就職支援、リーダー的女性の育成を図るための講座を開催。
2	拡充	高齢福祉課	ソフト	白河市老人クラブ連合会運営事業	3,593	高齢者の社会参加や生きがいの高揚を目的に、社会奉仕やスポーツ等交流を図る場とともに見守りの観点からも重要な役割を果たしている老人クラブに対する補助を行う。
3	拡充	高齢福祉課	ソフト	老人クラブ連合会活動支援事業	500	老人クラブの運営に係る事務経費について支援するもの。
4	継続	高齢福祉課	ソフト	市長杯グラウンドゴルフ大会事業	100	市内全域の老人クラブから選出された選手が一堂に会し、老人クラブ会員の交流・親睦と健康維持を目的に、グラウンドゴルフ大会を実施する事業。
5	継続	高齢福祉課	ソフト	敬老祝金支給事業	17,194	75歳以上の高齢者に敬老祝金(商品券)を支給する。 8,597人×2千円=17,194千円
6	継続	高齢福祉課	ソフト	軽度生活援助員派遣事業	3,036	介護保険の要支援・要介護認定を受けていない一人暮らし高齢者に対し、買い物や掃除などの軽易な家事の援助をする。
7	継続	高齢福祉課	ソフト	生きがいデイサービス事業	3,840	介護保険の要支援・要介護認定を受けていない一人暮らし高齢者に対し、月一回程度のデイサービス事業を行う。
8	継続	高齢福祉課	ソフト	はり、きゅう、マッサージ等 施術費助成事業	3,094	70歳以上の高齢者又は65歳以上で身体障がい者手帳1、2級の交付を受けている方を対象に、一枚あたり千円の助成券を年間6枚交付する。
9	継続	高齢福祉課	ソフト	高齢者サロンあったかセンター事業	1,254	高齢者の生きがいと社会参加促進、要介護状態になることの予防を目的とした高齢者サロンが、地域に密着した継続的な運営をしていくために補助する。
10	継続	高齢福祉課	ソフト	あったかランチお届けサービス (介護保険特別会計)	2,757	食事の支度が困難な高齢者に、昼食を配達し、併せて安否の確認を行う。
11	新規	高齢福祉課	ソフト	第6期高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画策定事業 (介護保険特別会計)	2,800	老人福祉法に基づく「老人福祉計画」及び介護保険法に基づく「介護保険事業計画」を3年毎に策定し更新する。
12	新規	高齢福祉課	ソフト	日常生活圏域ニーズ調査 (介護保険特別会計)	5,250	適切な介護ニーズの調査のための全数調査を行い、介護予防対策につなげる。
13	継続	高齢福祉課	ソフト	高齢者相談員・訪問員派遣事業 (介護保険特別会計)	6,285	ひとり暮らし高齢者等に対する電話による声掛け・安否確認を行うとともに実際に自宅を訪問して高齢者の生活実態の把握や相談に当たる。
14	継続	高齢福祉課	ソフト	介護相談員派遣事業 (介護保険特別会計)	3,340	介護施設の訪問活動を行い、利用者の不安解消や問題解決の手助けを図る。
15	新規	高齢福祉課	ソフト	介護給付費適正化支援システム導入事業 (介護保険特別会計)	1,172	介護給付費のデータを検証し、要介護認定やケアプランの適正化を図り、健全かつ継続的な介護保険事業の運営責任を果たす。
16	新規	健康増進課	ハード	安心して子育て支援事業に参加できる施設整備	1,345	子育て支援事業を実施する中央保健センターに、おむつ交換台や幼児用トイレ、ベビーチェアを設置する。
17	継続	健康増進課	ソフト	母子訪問指導事業 (こんにちは赤ちゃん訪問事業・養育支援訪問事業)	2,900	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育ての不安の解消等に取り組む。また、養育支援が必要な家庭に対して訪問・指導・助言等を行う。
18	継続	健康増進課	ソフト	母子健康教育事業	452	産後うつ予防のための「リフレママ教室」、産後3～6か月の母親を対象に、産後の体調管理のために、体操・育児相談を実施する「すっきりママ教室」等を実施し、健やかな子育てを支援する。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
19	継続	健康増進課	ソフト	母子健康相談事業	759	言語のおくれ・多動・自閉症等の発達障害が疑われる幼児と保護者を対象に、遊びをとおして子どもの発達を促す「のびのび教室」などにより、育児不安の解消を図り、健やかな子育てを支援する。
20	新規	こども課	ソフト	児童相談体制等強化事業	313	学識経験者による講習の開催や児童福祉司等の専門知識取得のための研修へ参加し、児童相談窓口体制の強化を図る。
21	新規	こども課	ソフト	子育てネットワーク事業	100	町内会、民生児童委員、児童相談所、警察、子育てサークル、保育園、幼稚園、学校などの関係機関・団体と情報交換や連絡調整を行うネットワークの構築。
22	新規	こども課	ソフト	子育て支援ガイドブック事業	560	出産・育児に関する基本情報、行政サービス、各種手当、相談等の情報を掲載した子育て支援ガイドブックを作成し、市民へ情報を提供。
23	継続	こども課	ソフト	子育て支援講演会	110	子育ての専門的視点から子育ての支援についての指導、助言をいただき子育ての支援と父兄を対象に家庭教育について講演の実施。
24	拡充	こども課	ソフト	子ども手当支給事業	1,513,808	平成23年4月分から3歳未満児に支給する手当額を月額13,000円から20,000円に増額する。
25	継続	こども課	ソフト	こども医療助成事業	290,826	出生から小学6年生までの入院・外来の医療費の保険診療分一部負担金を助成する。
26	新規	こども課	ソフト	ファミリーサポートセンター事業	1,600	育児や介護の援助を受けたい方、援助を提供したい方が会員となり、地域の中で会員同士がお互いに助け合う活動の支援。
27	継続	こども課	ソフト	放課後児童健全育成事業	71,200	市内全小学校ごとに、16箇所の児童クラブを設置し、保護者の就労等の理由により放課後留守家庭になる児童に、「遊び」と「生活の場」を提供する。

II 健康で安心して暮らせる医療・福祉サービスの推進

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規	国保年金課	ソフト	保健指導事業 (国民健康保険特別会計)	540	講師を招いて特定保健指導及び指導教室を開催することにより保健師のスキルアップを図り、将来の疾病リスク軽減を目指す。
2	拡充	社会福祉課	ソフト	民生児童委員連絡協議会補助金	1,104	民生児童委員連絡協議会への支援を拡充し、民生委員活動の活発化を図ることで、市民に対する相談・支援を充実させることができ、地域福祉活動の促進につなげる。
3	新規	社会福祉課	ソフト	「地域福祉計画」策定事業	3,715	地域の助け合いによる福祉を推進するため、福祉計画策定委員会等を設置し、懇談会とアンケートを実施し、住民意見を取り入れ計画を策定する。
4	新規	社会福祉課	ソフト	愛の基金30周年記念事業	539	愛の基金設立30年を記念し、多くの善意に感謝し、尚一層の基金の充実・浸透、市民の愛の基金への再認識を図るための事業を行う。
5	拡充	社会福祉課	ソフト	障がい者自立支援事業 (相談支援事業委託)	4,500	障がい者相談支援事業の各専門事業者への委託を拡充し、障がい福祉サービスのきめ細やかな展開により、困難ケースの早期解決、自立支援を促進する。
6	継続	高齢福祉課	ソフト	あったか介護功労者表彰事業	182	在宅高齢者(満百歳以上)の介護等で高齢者福祉に功績のあった者を表彰することにより、扶養意識及び高齢者福祉の向上に資することを目的に実施する。
7	新規	健康増進課	ソフト	保健センターだより発行事業	546	地域医療の現状、救急医療の的確な情報、専門家の意見、保健センター事業参加者の感想などを広報することで、健康志向の向上と医療費の適正化につなげる。
8	新規	健康増進課	ソフト	食育推進計画策定事業	187	本市の地域特性や実情等に即した食育に関する施策について総合的かつ計画的に推進を図るための計画を策定する。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
9	継続	健康増進課	ソフト	自殺予防対策事業	963	医師による「こころの健康相談」を実施するなど、地域におけるセーフティネットとしての自殺対策を強化する。
10	継続	健康増進課	ソフト	子宮頸がん予防ワクチン事業	13,368	子宮がんの発生を予防するため、中学校1年生から高校1年生の女子を対象に予防接種の費用助成する。
11	継続	健康増進課	ソフト	ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン事業	30,266	インフルエンザ菌B型(略してヒブ)による髄膜炎の予防と子どもの肺炎球菌感染症を予防するため、生後2カ月から5歳未満を対象に予防接種の費用助成する。
12	継続	健康増進課	ソフト	女性特有のがん検診推進事業	5,448	特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳とがん検診無料クーポン券を送付し、受診促進を図る。
13	新規	健康増進課	ソフト	働く世代の大腸がん検診推進事業	1,981	40・45・50・55・60歳の方に検診の無料クーポン券等を配布し、受診を勧奨をすることで、早期発見と医療費の削減につなげる。
14	新規	健康増進課	ソフト	前立腺がん検診事業	882	50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の節目の年齢の方のうち、希望者を対象とし、集団検診の血液検査に前立腺がんの検査項目を追加し検診事業を充実させる。
15	拡充	健康増進課	ソフト	妊婦健康診査事業	48,572	HTLV-1抗体検査や性器クラミジア検査を追加し、健診内容を充実する。
16	継続	健康増進課	ソフト	妊婦健康診査費用助成金	2,431	里帰り等で県外で妊婦健康診査を受診した妊婦に償還払いで費用を助成する。
17	継続	健康増進課	ソフト	特定不妊治療費用助成事業	1,000	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦の相談を受け、経済的負担の軽減のため特定不妊治療費用の一部を助成する。
18	継続	健康増進課	ソフト	歯科指導事業	280	6歳臼歯の虫歯を予防するため、公立・私立幼稚園、保育園において、歯科衛生士による歯磨き指導を実施し、望ましい歯磨き習慣を身につける。
19	拡充	健康増進課	ソフト	健康教育事業 (健康教室)	1,193	糖尿病・痛風・骨粗鬆症などの予防を目的とした健康教室を開催する。健診の血糖検査の要指導者を対象に、糖負荷検査を実施し、適切な指導を行う。
20	継続	健康増進課	ソフト	小児平日夜間救急医療事業	2,460	平日の夜間における小児初期救急医療の確保を図る事業 ・診療時間:月曜日～金曜日 午後7時～10時 ・白河厚生総合病院1階「小児平日夜間救急外来」
21	継続	健康増進課	ソフト	在宅当番医制事業	4,926	休日における初期救急医療体制の確保を図る事業。小児科、内科の医療機関に委託。また、しらかわ救急情報センターでは、電話で休日における急患に対する適切な当番医及び専門医の紹介・相談業務を行う。

Ⅲ 産業の振興・中心市街地活性化の推進

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	継続	まちづくり推進室	ソフト	中心市街地空き店舗賃借料補助金	10,331	中心市街地に賑わいを創出し、集客による活性化を図るため、空き店舗に出店する事業者に対し賃借料の一部を補助するもの。
2	継続	まちづくり推進室	ハード	白河駅前イベント広場整備事業	63,146	中心市街地活性化事業の整備計画のうち、屋外ステージを含む広場を整備。
3	拡充	商工観光課	ソフト	商工会議所支援事業	7,911	商工業の振興と発展のため、白河商工会議所の活動を支援する。
4	新規	商工観光課	ソフト	小企業無担保無保証人融資制度利子補給補助金	137	制度資金の利子を助成することにより、小規模企業の経営安定を支援する。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
5	拡充	商工観光課	ソフト	観光物産PR事業	16,136	観光物産の振興を図るために各種PR活動を展開する。特に白河提灯まつりにおいては大型スクリーンによる映像中継を行う。
6	拡充	商工観光課	ソフト	観光パンフレット等作成事業	4,455	観光パンフレットを新たに作成することにより、市内観光地のPRと振興を図る。
7	拡充	商工観光課	ソフト	しらかわ食と職の祭典開催負担金	3,800	食と職に特化した観光イベントの開催を支援することにより地場産業の振興と中心市街地の活性化を図る。
8	拡充	商工観光課	ソフト	観光誘客プロモーション事業	603	うつくしま観光誘客プロモーション事業等と連動して観光誘客活動の強化を図る。
9	拡充	商工観光課	ソフト	白河まつり振興会負担金	1,800	負担金を拡充することで、白河関まつり(花火大会の充実)及び白河だるま市の賑わいを図る。
10	継続	商工観光課	ソフト	しらかわ美味しい祭り補助金	1,000	中心市街地の賑わい創出などのため、当該イベントの開催に対する補助金を交付する。
11	新規	商工観光課	ソフト	大昭和祭り補助金	1,000	中心市街地の賑わい創出などのため、当該イベントの開催に対する補助金を交付する。
12	新規	商工観光課	ソフト	B級観光スポット発掘事業	8,116	着地型観光周遊コース作成のため、市内の隠れた観光スポットを調査して新たな観光資源を発掘・PRする。
13	継続	商工観光課	ソフト	観光案内人設置事業	3,968	市内の主な観光地に観光案内人を設置するとともに、キャンペーンを活用して首都圏等における観光キャラバン等を行う。
14	新規	企業立地課	ソフト	三次元CAD・パソコン講習会事業	9,500	三次元CAD、パソコン等の技術者養成を行うことにより企業ニーズに応える人材育成を図るとともに失業者等の就業機会を拡大する。
15	新規	企業立地課	ソフト	誘致企業交流促進事業	150	近年の誘致企業に参加を求め、外からの視点で市政に対する意見や要望を把握し、今後の支援策の参考にするるとともに新たな誘致に結びつく情報の収集を図る。
16	継続	企業立地課	ソフト	企業立地奨励金	49,171	市内に立地した企業に対し奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の増大を図る。
17	拡充	企業立地課	ソフト	公共施設管理運営事業(工業の森・新白河)	4,518	工業団地の適正な維持管理を行うために経費負担の見直しを図る。
18	新規	企業立地課	ソフト	中小企業展示会出展費用補助金	2,000	中小企業が全国規模の展示会等に出席する費用の一部を補助することにより、新たな販路・取引先の開拓を促進する。
19	新規	企業立地課	ソフト	産業支援センター管理運営業務委託事業	19,344	産業支援センターの施設管理及び運営を業務委託することにより、地域産業の振興を図る。
20	新規	企業立地課	ハード	人材育成センター管理運営業務委託事業	6,982	人材育成センター(旧職業訓練センター)の施設管理及び運営を業務委託することにより、より良い企業研修の環境を作る。
21	拡充	農政課	ソフト	がんばる後継者支援事業	1,280	農業後継者のネットワーク化や6次産業化などの取組への支援。
22	継続	農政課	ソフト	新規就農者支援事業	4,153	新規就農希望者に技術指導などの支援を行う。
23	拡充	農政課	ソフト	がんばる集落営農団体育成支援事業	1,340	集落営農への取り組みに対する支援。
24	拡充	農政課	ソフト	農商工連携推進事業	4,734	農商工連携による新商品開発補助金、白河ブランドの発掘や認定、首都圏へのPRなどを行う。新規事業として「(仮)しらかわ食彩のタベ」を開催する。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
25	新規	農政課	ソフト	市民農園開設事業	6,061	市民農園及び実験ほ場を開設し、市民への貸し出しと耕作放棄地の解消を図る。
26	新規	大信庁舎事業課	ソフト	歴史街道地域おこし事業	1,000	旧会津街道の整備と地域おこしの推進を図るため、実施主体に対する補助を行う。

IV 教育・生涯学習環境の充実

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	継続	秘書広報課	ソフト	国際交流関係事業	7,201	白河市国際交流協会が実施する中学生海外派遣事業、フランスコンピエーニュ市との姉妹都市交流事業に対し補助金を交付。
2	新規	まちづくり推進室	ソフト	図書館開館記念式典事業	2,130	白河市立図書館の4月開館に伴い記念式典を開催。
3	新規	教育総務課	ソフト	ガンバルしらかわ人奨学資金支給事業	1,920	教育機会の均等を図り、有能な人材育成事業として大学生に給付型奨学金による支援。
4	継続	学校教育課	ソフト	英語指導助手招致事業	32,688	年間を通し、英語指導助手を中学校へ4名、小学校へ2名派遣し、外国語教育及び国際理解教育の更なる充実を図る。
5	新規	教育総務課	ソフト	白河市教育振興計画(仮称)策定事業	98	計画的な教育行政の推進に向け、教育基本法に基づき市教育振興計画の策定。
6	拡充	教育総務課	ハード	白河第二小学校改築事業	1,344,805	校舎の改築、解体、屋体・プールの改築による教育環境の整備を図る。
7	拡充	教育総務課	ハード	白河中央中学校改築事業	30,213	老朽化が著しいため施設の改築に向けて基本設計等を実施する。
8	新規	教育総務課	ハード	表郷幼稚園建設事業	37,711	老朽化が著しいため施設の改築に向けて敷地測量造成設計、基本・実施設計等を実施する。
9	新規	学校教育課	ソフト	学校保健管理事業(デンタルミラー購入事業)	1,198	感染症予防の観点から、歯科検診に用いるデンタルミラーを児童生徒の人数分整備する。
10	新規	学校教育課	ハード	白河二小校舎改築に伴う備品購入	56,688	白河第二小学校の校舎改築に伴い学校備品の整備充実を図る。
11	拡充	学校教育課	ソフト	スクールカウンセラー活用調査事業	4,856	児童生徒や保護者の不安や悩みを受け止め、相談に当たるスクールカウンセラーを従来より時間を拡大し配置する。
12	拡充	学校教育課	ソフト	学校学力向上推進事業	24,347	児童生徒の学力向上及び複式学級解消のため、非常勤講師を配置する。また、講演会等を実施し、基礎学力向上の推進を図る。
13	拡充	学校教育課	ソフト	特別支援教育推進事業	23,218	障がいを持つ児童生徒に対する教育環境の整備充実を図る。
14	拡充	学校教育課	ソフト	社会科副読本「わたしたちのしらかわ」第7版編集印刷	1,858	新たな学習指導要領に即した社会科副読本の作成。(しらかわの歴史教材としても活用。)
15	拡充	学校教育課	ソフト	理科教育設備購入事業	19,243	学習指導要領改訂後の教育課程の円滑な実施のため、理科教育設備を整備する。平成23年度は中学校分の拡充を図る。
16	継続	生涯学習課	ソフト	音楽の祭典補助金	2,600	音楽の成果発表及び優れた音楽鑑賞の機会である「しらかわ音楽の祭典」の開催に対する補助金。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
17	拡充	生涯学習課	ソフト	白河市青少年育成市民会議運営事業	950	広く市民の創意を結集し、明日の白河市を担う青少年の健全な育成を図る市民運動を推進する。
18	新規	文化財課	ソフト	小峰城跡保存管理計画策定事業	12,200	国指定史跡小峰城跡の「保存管理計画」を平成23年度から平成24年度の2カ年計画で策定する。
19	拡充	文化財課	ハード	文化財説明看板設置事業	1,600	文化財をPRするため、説明看板等の未設置箇所への設置及び老朽看板等の更新を行う。
20	新規	スポーツ健康課	ソフト	総合型地域スポーツクラブ育成事業	360	既存総合型地域スポーツクラブの活動支援とスポーツクラブのない地区での設立を促進するための支援を行う。
21	拡充	スポーツ健康課	ハード	陸上競技場管理棟改築事業	191,657	陸上競技場管理棟の改築。
22	新規	スポーツ健康課	ハード	白河市武道館改修事業	27,383	武道館の床改修。
23	新規	スポーツ健康課	ハード	総合運動公園内施設改修事業	6,000	市民テニスコートの人工芝コートのエンドライン部分の芝張替改修と、多目的広場のバックネットの改修を行う。
24	新規	スポーツ健康課	ハード	第一市民体育館改修事業	2,100	アリーナ床の改修。
25	新規	図書館	ソフト	読書普及事業	785	図書館利用者の拡大・増加を図るために、文芸、児童書等の作家を招いて講演会を開催し、市民の読書意欲を高める。
26	拡充	図書館	ソフト	図書・視聴覚資料等整備事業	13,521	新図書館の開架能力である15万冊を目標に、計画的に図書の充実を図る。
27	新規	学校給食センター	ハード	コンテナ洗浄機改修事業	27,678	より衛生的で安全な環境で学校給食を実施するため、コンテナ洗浄機ラインを更新し、円滑な学校給食の運営を図る。
28	新規	表郷教育振興課	ハード	表郷多目的研修センター改修事業	6,000	老朽化した屋根の葺き替え改修。
29	新規	表郷教育振興課	ハード	表郷球場照明改修事業	7,980	表郷球場ナイター照明塔照明器具の改修。
30	新規	大信教育振興課	ハード	大信総合運動公園整備事業(テニスコート改修)	4,620	住民の交流の場として安全に利用できるようテニスコート整備を図る。
31	新規	東教育振興課	ソフト	鼓笛隊備品整備事業(東地域)	3,236	東地域の小学校において、鼓笛実施するため楽器や衣装を整備する。

V 市民生活の安全の確保と地域コミュニティの強化

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規	秘書広報課	ソフト	白河市キャッチコピー公募事業	100	白河市の魅力幅広くPRするため市のキャッチコピーを公募する。
2	継続	企画政策課	ソフト	白河市自治基本条例策定事業	1,823	市民・議会・行政が一体となってまちづくりを進めることを定める「自治基本条例」を策定するため市民会議を開催し、中間整理案の取りまとめを行う。
3	拡充	企画政策課	ソフト	地域づくり活性化支援事業	7,000	地域の活力を育むため、地域の特性を活かした住民の自発的な取り組みで、独自性のある事業に対し補助金を交付。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
4	新規	生活環境課	ソフト	第9次白河市交通安全計画の策定	269	平成23年度から平成27年度までの、本市における交通安全に関する施策の大綱を策定し、交通事故のない安全安心な社会を目指す。
5	拡充	生活環境課	ソフト	交通安全鼓笛パレード	1,273	市内全域の小学生による鼓笛パレードを実施し、合併から5年が経過した本市の更なる一体感の醸成を図るとともに、交通安全に対する意識高揚を図る。
6	新規	生活環境課	ハード	白河駅前自転車等駐車場トイレ改修工事	576	白河駅前自転車等駐車場のトイレを一部、和式トイレから洋式トイレへ改修し、高齢者や体の不自由な方など誰にでも使いやすい公衆トイレとする。
7	拡充	生活環境課	ハード	集会所整備事業	188,449	集会所9棟の整備を行う。
8	継続	生活環境課	ソフト	消費者行政事業	2,698	振り込め詐欺被害の未然防止啓発等の講演会やパンフレットを作成する。
9	継続	生活環境課	ソフト	無料法律相談事業	1,740	多様化・複雑化するトラブルに適切に対応するため、弁護士による無料法律相談を実施する。
10	継続	生活環境課	ソフト	町内会長報償	3,680	町内会長に対し報償を支給する。
11	継続	生活環境課	ソフト	町内会連合会補助金	1,331	町内会連合会に対する補助金。 福島県にて開催される自治会連合会全国大会に参加する補助を含む。
12	拡充	生活環境課	ソフト	地域の底力再生事業補助金	10,295	地域コミュニティの強化を目的として町内会活動を支援するための補助金で、高齢者会食会など経費を拡充する。
13	継続	生活環境課	ソフト	保健委員会運営事業	1,305	保健委員会に対する補助金。
14	継続	生活環境課	ソフト	環境美化運動連絡協議会運営事業	1,658	環境美化運動連絡協議会に対する補助金。
15	拡充	生活環境課	ソフト	不法投棄防止監視事業	1,068	地デジ化やエコポイント制度による家電買い替えに伴う不法投棄防止のため、監視カメラ等の増設を行うとともにボランティアによる監視体制を強化する。
16	継続	生活環境課	ソフト	ビャッコイ自生地保全事業	322	県指定記念物であるビャッコイとその自生地を保全していくため環境整備を進める取り組みの中で、講師を招き、ビャッコイを後世に引き継ぐための保護活動を図る。
17	新規	生活環境課	ソフト	住宅用太陽光発電システム導入促進事業	6,560	住宅用太陽光発電システムを設置する市民へ補助金を交付し、温室効果ガス排出量の抑制及び設置家屋周辺住民に対する地球温暖化対策の啓発を図る。
18	新規	生活環境課	ハード	消防団員被服整備事業	9,011	消防団員に消防団用被服(刺子・雨合羽)を配備。
19	拡充	生活環境課	ハード	消防屯所等整備事業	51,167	消防屯所4棟の改築、火の見櫓解体・ホース干し設置関連経費。
20	拡充	生活環境課	ハード	消防車両等整備事業	30,986	小型動力ポンプ6台、積載車4台の整備。
21	新規	生活環境課	ソフト	総合防災訓練事業	1,475	平成10年の災害を教訓とし、市、防災関係機関、自治会、消防団、市民等が参加し、総合的な訓練を実施することにより防災意識の高揚を図る。
22	拡充	農政課	ソフト	農業用施設整備“結”支援事業	10,000	町内会自らが行う農業用施設の修繕等に対し原材料及び機械の提供を行い保全活動と地域コミュニティの形成を促進する。
23	新規	農政課	ハード	旗宿地区・地域住民活動促進施設建設事業	32,105	旗宿地区の集会施設の改築。

VI 社会基盤の整備

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	継続	企画政策課	ハード	地上デジタル放送共聴施設補助事業	22,750	地上アナログ放送が受信できない地域において、共聴施設の新設・改修を行う共聴組合に対し補助金を交付。
2	新規	企画政策課	ハード	光ファイバ網整備事業	386,140	表郷(旗宿含む)、東地域において、情報通信格差の解消を図るため、光ファイバ網によるブロードバンド環境の整備を図る。
3	継続	企画政策課	ソフト	循環バス運行事業	18,378	市民の日常生活に必要な地域公共交通の確保を図るため循環バスを運行。
4	継続	まちづくり推進室	ハード	白河駅前交番修景事業	33,414	小峰城・白河駅周辺地区の良質な景観形成を図るため、白河駅前交番の移転改築を行う。
5	継続 新規	道路河川課	ハード	道路維持関連事業(安全・安心身近な施設整備事業)	170,000	住民の安全、安心及び施設の長寿命化を図るため、生活と密接な関係にある施設を5ヶ年計画により集中的に整備する。
6	新規	道路河川課	ソフト	街路樹管理事業	3,000	街路樹の剪定、病害虫駆除及び花見坂の桜並木現況調査を実施し対応策を検討する。
7	拡充	道路河川課	ハード	道路新設改良事業(交付金・地方特定)	454,000	緊急に整備が必要な主要幹線、生活道路を整備する。 (金勝寺大谷地線ほか13路線)
8	新規	道路河川課	ハード	橋りょう長寿命化修繕計画策定(H21～H24)	6,000	橋長5m以上14.5m未満の橋りょうの修繕計画を策定。
9	拡充	建築住宅課	ハード	公営住宅ストック総合改善事業	193,793	公営住宅の耐久年数の延長及び施設内のリニューアル。 ・継続(外壁改修工事、老朽化した住宅の解体) ・新規(電源容量の改修 20A→30A)
10	拡充	都市計画課	ソフト	景観修景補助事業	1,000	市民が行う景観形成のための修景事業に対し、その一部に助成を行う。
11	新規	都市計画課	ソフト	景観まちづくり支援事業	1,000	市民主体の景観まちづくりを推進していくため、民間団体等による協議会設立から景観協定締結までの体制の構築。
12	新規	都市計画課	ハード	歴史まちづくり事業	36,070	歴史まちづくり法に基づく小峰城跡を核とした事業の推進。 ・小峰城道場門遺構修復整備事業 ・丹羽長重廟周辺整備事業
13	新規	都市計画課	ソフト	歴史まちづくり事業	5,166	歴史的風致の保全を図るため、景観計画に基づき景観形成ガイドライン等を作成。
14	拡充	都市計画課	ハード	街路事業(交付金・地方特定)	405,000	継続事業の道場小路金勝寺線・西郷搦目線・教会坂通りのほか新規の友月山休養施設の整備。
15	拡充	都市計画課	ハード	県営街路事業負担金	8,800	県営事業の白河駅白坂線ほか1線に対する負担金。 (県事業費176,000千円×5%)
16	新規	都市計画課	ソフト	単独街路事業(西郷搦目線概略設計)	5,300	今後の事業検討の資料作成。 (平面図・横断図・概算工事費・概算補償費)
17	拡充	下水道課	ハード	公共下水道事業(公共下水道事業特別会計)	637,510	処理場の機械整備工、白河処理区ほか4工区の面整備。 ・幹線整備(南湖・勝多石・白坂双石) ・雨水(郭内羅漢前)
18	拡充	下水道課	ハード	農業集落排水事業(農業集落排水事業特別会計)	170,712	白河北部、泉岡、表郷金山、大信下新城の各地区における事業推進及び機能強化。
19	拡充	下水道課	ハード	浄化槽整備推進事業(個別排水処理事業特別会計)	40,856	農業集落排水との経費比較や水質保全の観点から市町村設置型の浄化槽整備を推進。
20	継続	水道部	ハード	田島・菅根地区改良事業(簡易水道事業特別会計)	29,000	市道整備や農業集落排水事業に併せて、配水管及び石綿管の布設替えや消火栓の設置などを実施する。

(前頁からの続き)

No.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
21	継続	水道部	ハード	五箇地区石綿管更新事業 (簡易水道事業特別会計)	30,100	五箇地区簡易水道区域の石綿管布設替え事業。
22	継続	水道部	ハード	大信地区石綿管更新事業 (簡易水道事業特別会計)	29,050	大信地区簡易水道区域の石綿管布設替え事業。
23	新規	水道部	ハード	簡易水道再編整備事業 (簡易水道事業特別会計)	16,100	東部・五箇の各簡易水道施設に遠隔監視システムを整備する。

別紙-1 会計別当初予算の推移

(単位:千円)

会計名	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	比較増減	
						増減額(B-A)	伸び率(%)
一 一般会計	23,593,000	23,580,000	22,410,000	24,860,000	25,590,000	730,000	2.9
国有林野払受費特別会計	183	192	185	185	185		0.0
教育財産特別会計	999	984	822	636	552	△ 84	△ 13.2
小田川財産区特別会計	1,229	1,159	1,508	1,420	892	△ 528	△ 37.2
大屋財産区特別会計	199	188	928	188	190	2	1.1
樋ヶ沢財産区特別会計	283	284	284	282	284	2	0.7
土地造成事業特別会計	64,080	63,097	74,544	45,606	25,092	△ 20,514	△ 45.0
国民健康保険特別会計	6,275,141	6,265,412	6,208,934	6,378,625	6,707,608	328,983	5.2
老人保健特別会計	5,715,877	596,700	15,896	2,067		△ 2,067	△ 100.0
後期高齢者医療特別会計	-	517,402	486,041	486,416	508,847	22,431	4.6
介護保険特別会計	2,960,104	3,314,749	3,661,965	3,720,866	3,976,583	255,717	6.9
地方卸売市場特別会計	25,457	22,647	24,590	27,320	24,136	△ 3,184	△ 11.7
公共下水道事業特別会計	1,832,206	1,872,368	2,343,809	1,890,174	1,884,550	△ 5,624	△ 0.3
農業集落排水事業特別会計	1,414,688	1,265,525	1,262,478	1,285,174	905,120	△ 380,054	△ 29.6
個別排水処理事業特別会計	16,433	17,922	19,516	48,913	56,840	7,927	16.2
簡易下水道事業特別会計	332,304	313,966	303,939	329,578	320,636	△ 8,942	△ 2.7
小計	18,639,183	14,252,595	14,405,439	14,217,450	14,411,515	194,065	1.4
水道事業会計	1,563,472	1,446,788	1,802,553	1,543,812	1,503,503	△ 40,309	△ 2.6
工業用水道事業会計	91,372	76,838	78,420	79,081	76,880	△ 2,201	△ 2.8
小計	1,654,844	1,523,626	1,880,973	1,622,893	1,580,383	△ 42,510	△ 2.6
合計	43,887,027	39,356,221	38,696,412	40,700,343	41,581,898	881,555	2.2

別紙-2 平成23年度一般会計当初予算 対前年度比較表

1 歳入

(1) 款別

(単位:千円)

区分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A-B)	伸比率 (C/B)	主な増減内容		減額
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比			増項目	減項目	
1 市	7,174,229	28.0%	7,264,107	29.2%	△ 89,878	△ 1.2%	法人市民税 市たばこ税 軽自動車税	△ 105,169 △ 77,198	
2 地方譲与	350,645	1.4%	282,644	1.1%	68,001	24.1%	地方揮発油譲与税 自動車重量譲与税		
3 各種交付金	709,605	2.8%	645,426	2.6%	64,179	9.9%	地方消費税交付金 自動車取得税交付金	△ 2,559 △ 316	
4 地方特別交付金	108,228	0.4%	96,145	0.4%	12,083	12.6%	減収補てん特例交付金(自動車取得税減税分)		
5 地方交付税	7,576,000	29.6%	7,388,000	29.7%	188,000	2.5%	普通交付税	188,000	
6 実質的な地方交付税	9,009,800	35.2%	9,084,600	36.5%	△ 74,800	△ 0.8%			
7 交通安全対策特別交付金	12,000	0.0%	13,000	0.1%	△ 1,000	△ 7.7%			
8 分担金及び負担金	132,541	0.5%	146,204	0.6%	△ 13,663	△ 9.3%		△ 8,008 △ 3,935	
9 使用料及び手数料	322,909	1.3%	347,594	1.4%	△ 24,685	△ 7.1%	屋外広告物許可申請手数料	△ 11,611	
10 国庫支出金	3,151,169	12.3%	3,039,017	12.2%	112,152	3.7%	子ども手当交付金 安全・安心な学校づくり交付金 自立支援給付費負担金 生活保護費等負担金	△ 44,300 △ 49,732 △ 44,222	
11 県支出金	1,431,844	5.6%	1,574,633	6.3%	△ 142,789	△ 9.1%	緊急雇用創出事業交付金 自立支援給付費負担金 保険基金安定負担金(国保分) 森林整備加速化・林業再生基金事業補助金	△ 200,133 △ 39,800 △ 33,025 △ 31,798	
12 財産収入	56,822	0.2%	39,432	0.2%	17,390	44.1%	土地売却収入 合併振興基金積立金利子	△ 3,569 △ 2,813	
13 寄附収入	2,618	0.0%	7,984	0.0%	△ 5,366	△ 67.2%	観光振興寄附金	△ 5,365	
14 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	知の地域づくり基金繰入金 国際交流基金繰入金(総務費分)	△ 4,882 △ 2,692	
15 諸収入	422,015	1.7%	350,675	1.4%	71,340	20.3%	移転等補償金(集会所・屯所) 白河ゴルフ倶楽部指定管理音負担金	△ 5,900 △ 2,249	
16 市臨時財政対策債 臨時財政対策債を除く	4,042,000 1,433,800 2,608,200	15.8% 5.6% 10.2%	3,593,600 1,696,600 1,897,000	14.5% 6.9% 7.7%	448,400 △ 262,800 711,200	12.5% △ 15.5% 37.5%	白河第二小学校建設事業債 光ファイバ網整備事業債 体育施設改修事業債	△ 593,200 △ 47,500 △ 39,900	
合計	25,590,000	100.0%	24,860,000	100.0%	730,000	2.9%			

(注) 各種交付金とは、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金及び自動車取得税交付金の合計である。

別紙-3 平成23年度一般会計当初予算 対前年度比較表

1 歳入

(2) 性質別

(単位:千円)

区分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A-B)	伸び率 (C/B)	主な増減内容		減額
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比			増額	減項目	
自主財	8,208,509	32.1%	8,227,535	33.1%	△ 19,026	△ 0.2%			
市	7,174,229	28.0%	7,264,107	29.2%	△ 89,878	△ 1.2%	法人市民税 市たばこ税 軽自動車税	個人市民税 固定資産税	△ 105,169 △ 77,198
分担金及び負担金	132,541	0.5%	146,204	0.6%	△ 13,663	△ 9.3%	公立保育園保育料 私立保育園保育料	公立保育園保育料 私立保育園保育料	△ 8,008 △ 3,935
使用料及び手数料	322,909	1.3%	347,594	1.4%	△ 24,685	△ 7.1%	屋外広告物許可申請手数料	道路占用料 市民会館使用料 職業訓練センター使用料	△ 11,611 △ 3,500 △ 2,760
財産収入	56,822	0.2%	39,432	0.2%	17,390	44.1%	土地売却収入 合併振興基金積立金利子	建物賃付料 現年度土地賃付料 観光振興寄附金	△ 3,569 △ 2,813 △ 5,365
寄附金	2,618	0.0%	7,984	0.0%	△ 5,366	△ 67.2%			
繰入金	97,374	0.4%	71,538	0.3%	25,836	36.1%	知の地域づくり基金繰入金 国際交流基金繰入金(総務費分)	国際交流基金繰入金(教育費分) 地域振興基金繰入金	△ 4,882 △ 2,692
繰越金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%			
諸収入	422,015	1.7%	350,675	1.4%	71,340	20.3%	移転等補償金(集会所・屯所) 白河ゴルフ倶楽部指定管理者負担金	地域新エネルギービジョン策定等事業費補助金 工業の森・新白河維持管理経費負担金	△ 5,900 △ 2,249
依存財	17,381,491	67.9%	16,632,465	66.9%	749,026	4.5%			
地方譲与税	350,645	1.4%	282,644	1.1%	68,001	24.1%	地方揮発油譲与税 自動車重量譲与税		
各種交付金	709,605	2.8%	645,426	2.6%	64,179	9.9%	地方消費税交付金 自動車取得税交付金	ゴルフ場利用税交付金 配当割交付金	△ 2,559 △ 316
地方特例交付金	108,228	0.4%	96,145	0.4%	12,083	12.6%	減収補てん特例交付金(自動車取得税減税分)		
地方交付税	7,576,000	29.6%	7,388,000	29.7%	188,000	2.5%	普通交付税		
実質的な地方交付税	9,009,800	35.2%	9,084,600	36.5%	△ 74,800	△ 0.8%			
交通安全対策特別交付金	12,000	0.0%	13,000	0.1%	△ 1,000	△ 7.7%			
国庫支出金	3,151,169	12.3%	3,039,017	12.2%	112,152	3.7%	子ども手当交付金 安全・安心な学校づくり交付金 自立支援給付費負担金 生活保護費等負担金	社会資本整備総合交付金(図書館分) 文化財補助金 児童手当関係負担金	△ 444,300 △ 49,732 △ 44,222
県支出金	1,431,844	5.6%	1,574,633	6.3%	△ 142,789	△ 9.1%	緊急雇用創出事業交付金 自立支援給付費負担金 保険基礎安定負担金(国保分) 森林整備加速化・林業再生基金事業補助金	福島県安心こども基金特別対策事業費補助金 合併市町村支援交付金 参議院議員通常選挙執行委託金 福島県知事選挙執行委託金	△ 200,133 △ 39,800 △ 33,025 △ 31,798
市債	4,042,000	15.8%	3,593,600	14.5%	448,400	12.5%	白河第二小学校建設事業債	図書館建設事業債	△ 593,200
臨時財政対策債	1,433,800	5.6%	1,696,600	6.9%	△ 262,800	△ 15.5%	光ファイバ網整備事業債	河川整備事業債	△ 47,500
臨時財政対策債を除く	2,608,200	10.2%	1,897,000	7.7%	711,200	37.5%	体育施設改修事業債	街路事業債	△ 39,900
合計	25,590,000	100.0%	24,860,000	100.0%	730,000	2.9%			

別紙-4 平成23年度一般会計当初予算 対前年度比較表

2 歳出

(1) 性質別

(単位:千円)

区分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A-B) C	伸び率 (C/B)	主な増減内容		減額
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比			増項目	増額	
義務的経費	12,231,315	47.8%	11,521,974	46.4%	709,341	6.2%			
人件費	4,606,236	18.0%	4,493,933	18.1%	112,303	2.5%	議員共済会負担金	議員報酬	△ 17,325
扶助費	4,184,002	16.4%	3,544,928	14.3%	639,074	18.0%	子ども手当 障がい福祉サービス支給事業	児童手当	△ 96,645
公債費	3,441,077	13.4%	3,483,113	14.0%	△ 42,036	△ 1.2%		元金 利子	△ 31,905 △ 8,131
投資的経費	4,391,590	17.2%	4,392,296	17.7%	△ 706	0.0%	白河第二小学校建設事業 光ファイバ網整備事業	図書館建設事業	△ 1,102,320
一般行政経費	8,967,095	35.0%	8,945,730	35.9%	21,365	0.2%			
物件維持補修費	2,970,325	11.6%	2,795,917	11.2%	174,408	6.2%	ふるさと・緊急・重点分野等雇用事業 白二小改築に伴う物品購入事業		
補助費等	199,056	0.8%	207,985	0.8%	△ 8,929	△ 4.3%			
積立金	2,864,085	11.2%	3,166,570	12.7%	△ 302,485	△ 9.6%		安心できる医療体制支援事業 衛生処理一部事務組合負担金	△ 209,100 △ 46,903
投資及び出資金	15,846	0.1%	3,072	0.0%	12,774	415.8%	合併振興基金積立金 財政調整基金積立金		△ 224 △ 88
貸付金	218,540	0.8%	221,340	0.9%	△ 2,800	△ 1.3%	白河地方水道用水供給企業団建設利息償還元金出資金	大学入学一時金貸付金	△ 2,800
繰出金	2,647,691	10.3%	2,499,382	10.1%	148,309	5.9%	国民健康保険特別会計繰出金 介護保険特別会計繰出金		△ 20,014 △ 3,570
予備費	50,000	0.2%	50,000	0.2%	0	0.0%			
合計	25,590,000	100.0%	24,860,000	100.0%	730,000	2.9%			

別紙-5 平成23年度一般会計当初予算 対前年度比較表

2 歳出

(2)目的別

(単位:千円)

区分	平成23年度		平成22年度		増減額 (A-B) C	伸び率 (C/B) (%)	主な増減内容		減額	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比			増項目	増額		減項目
1 議会	356,136	1.4%	282,284	1.2%	73,852	26.2%	議員共済会負担金	議員報酬	△ 17,325	
2 総務	3,343,054	13.1%	2,946,114	11.9%	396,940	13.5%	光ファイバ網整備事業 市議会議員一般選挙費	還付金及び還付加算金 住民情報システム賃借料	△ 40,000 △ 36,956	
3 民生	7,147,706	27.9%	6,607,536	26.6%	540,170	8.2%	子ども手当 障がい福祉サービス支給事業	児童手当	△ 96,645	
4 衛生	1,298,816	5.1%	1,489,668	6.0%	△ 190,852	△ 12.8%	予防接種委託料 住宅用太陽光発電システム導入促進事業	安心できる医療体制支援事 衛生処理一部事務組合負担金	△ 209,100 △ 46,903	
5 労働	22,816	0.1%	34,336	0.1%	△ 11,520	△ 33.6%		職業訓練センター運営費	△ 9,883	
6 農林水産業	1,312,795	5.1%	1,275,951	5.1%	36,844	2.9%	国営隈戸川地区かんがい排水事業負担金 旗宿地域交流施設建設事業	産地生産力強化総合支援事業補助金 ふるさと農道緊急整備事業	△ 20,900 △ 20,000	
7 商工	790,320	3.1%	701,599	2.8%	88,721	12.6%	白河駅前イベント広場整備事業 白河市産業プラザ(産業支援センター、人材育成センター)運営事業	企業立地奨励金	△ 12,660	
8 土木	2,772,429	10.8%	2,622,700	10.5%	149,729	5.7%	公営住宅ストック総合改善事業 歴史と伝統を活かしたまちづくり事業	河川整備事業	△ 50,000	
9 消防	896,387	3.5%	877,086	3.5%	19,301	2.2%	消防施設整備事業 消防団運営事業	白河地方広域市町村圏常備消防負担金	△ 14,489	
10 教育	4,158,460	16.3%	4,489,609	18.1%	△ 331,149	△ 7.4%	白河第二小学校建設事業 陸上競技場管理棟改築事業	福島県総合通信ネットワーク整備事業 図書館建設事業	△ 1,014 △ 1,102,320	
11 災害復旧	4	0.0%	4	0.0%	0	0.0%				
12 公債	3,441,077	13.4%	3,483,113	14.0%	△ 42,036	△ 1.2%		元金 利子	△ 31,905 △ 8,131	
13 予備	50,000	0.2%	50,000	0.2%	0					
合計	25,590,000	100.0%	24,860,000	100.0%	730,000	2.9%				

平成23年度水道事業会計予算

資料 1

○ 収益的収支(税込)

収入	科目	目	23年度	22年度	対比	備考
1.	営業収益		988,053	1,013,471	△ 25,418	
(1)	給水収益		953,380	955,143	△ 1,763	水道料金
(2)	受託工事収益		1,031	27,946	△ 26,915	配水管布設に伴う消火栓設置工事2基
(3)	その他の営業収益		33,642	30,382	3,260	下水道使用料徴収受託費、設計審査、工事検査手数料ほか
2.	営業外収益		50,315	48,864	1,451	
(1)	受取利息・配当金		1,717	2,851	△ 1,134	定期預金利息ほか
(2)	加入金		26,365	25,305	1,060	新規加入に伴う加入金
(3)	他会計補助金		21,633	20,139	1,494	一般会計、簡易水道事業特別会計からの補助金
(4)	雑収益		600	569	31	その他の雑収入
3.	特別利益		1	1	0	
(1)	過年度損益修正益		1	1	0	前年度以前の損益の修正益
	計		1,038,369	1,062,336	△ 23,967	

(単位:千円)

支出	科目	目	23年度	22年度	対比	備考
1.	営業費用		853,023	880,412	△ 27,389	
(1)	原水及び浄水費		276,666	277,195	△ 529	原水に係る設備の維持管理及び作業に要する費用
(2)	配水及び給水費		87,664	83,670	3,994	配水に係る設備並びに給水装置に附属する設備の維持管理及び作業に要する費用
(3)	受託工事費		7,744	34,955	△ 27,211	配水管布設に伴う消火栓設置工事等に要する費用
(4)	総係費		149,980	152,928	△ 2,948	業務全般に要する費用
(5)	減価償却費及び資産減耗費		330,969	331,664	△ 695	有形固定資産減価償却費、固定資産除却費、たな卸資産減耗費
2.	営業外費用		88,224	89,698	△ 1,474	
(1)	支払利息		71,968	76,601	△ 4,633	企業債利息
(2)	雑支出		1	1	0	その他の雑支出
(3)	消費税		16,255	13,096	3,159	消費税
3.	特別損失		3,482	3,032	450	
(1)	過年度損益修正損		3,482	3,032	450	前年度以前の損益の修正損
4.	予備費		5,000	5,000	0	
	計		949,729	978,142	△ 28,413	

(単位:千円)

* 収益的収支の決算見込み

税込収支	収益	1,038,369千円	-	費用	949,729千円	=	88,640千円
税抜収支	収益	990,259千円	-	費用	914,953千円	=	75,166千円

(当年度純利益)

○ 資本的収支(税込)

収入	科目	目	23年度	22年度	対比	備考
1.	企業	債	90,000	92,400	△ 2,400	建設改良費企業債
2.	他会計	補助金	807	753	54	一般会計補助金(企業償還元金に充当)
		計	90,807	93,153	△ 2,346	

(単位:千円)

支出	科目	目	23年度	22年度	対比	備考
1.	建設改良費		335,038	345,466	△ 10,428	
(1)	改良費		312,169	343,506	△ 31,337	配水管布設工事、配水管測量設計委託業務等
		・工事、委託	260,170	295,000	△ 34,830	
		・人件費	23,635	23,247	388	
		・維持管理費	4,466	6,671	△ 2,205	
		・量水器費	23,898	18,588	5,310	
(2)	固定資産購入費		22,869	1,960	20,909	新 予備取水ポンプ購入(水中ポンプ)
2.	企業償還金		217,736	219,204	△ 1,468	企業償還元金
3.	予備		1,000	1,000	0	
		計	553,774	565,670	△ 11,896	

(単位:千円)

* 資本的収入額(90,807千円)が資本的支出額(553,774千円)に対し不足する額462,967円は、

過年度分損益勘定留保資金	329,359	千円
当年度分損益勘定留保資金	18,660	千円
建設改良積立金	100,000	千円
当年度分消費税資本的収支調整額	14,948	千円

で補てんする。

平成23年度工業用水道事業会計予算

資料 2

○ 収益的収支(税込)

収入	科目	目	23年度	22年度	対比	備考
	1. 工業営業収益		2,353	2,353	0	
	(1) 給水収益		2,353	2,353	0	工業用水道料金
	2. 工業営業外収益		39,880	42,797	△ 2,917	
	(1) 他会計補助金		39,879	42,796	△ 2,917	一般会計補助金
	(2) 雑収益		1	1	0	その他の雑収入
	計		42,233	45,150	△ 2,917	

(単位:千円)

支出

科目	目	23年度	22年度	対比	備考
1. 工業営業費用		30,321	32,521	△ 2,200	
(1) 原水及び浄水費		2,693	4,893	△ 2,200	原水に係る設備の維持及び作業に要する費用
(2) 配水及び給水費		359	359	0	配水に係る設備並びに給水装置に附属する設備の維持及び作業に要する費用
(3) 総係償却費		43	43	0	業務全般に要する費用
(4) 減価償却費		27,226	27,226	0	有形固定資産減価償却費
2. 工業営業外費用		11,712	12,429	△ 717	
(1) 支払利息		11,712	12,429	△ 717	企業債利息
3. 予備費		200	200	0	
計		42,233	45,150	△ 2,917	

(単位:千円)

* 収益的収支の決算見込み

税込収支	収益	42,233千円	-	費用	42,233千円	=	0千円
税抜収支	収益	42,121千円	-	費用	42,121千円	=	0千円

○ 資本的収支(税込)

収入 科目	23年度		22年度		対比	備考
	23年度	6,489	5,776	713		
1. 他会計補助金	6,489	6,489	5,776	713	713	一般会計補助金
(1) 他会計補助金	6,489	6,489	5,776	713	713	
計						

(単位:千円)

支出 科目	23年度		22年度		対比	備考
	23年度	34,647	33,931	716		
1. 企業償還金	34,647	34,647	33,931	716	716	企業償還元金
(2) 企業償還金	34,647	34,647	33,931	716	716	
計						

(単位:千円)

* 資本的収入額(6,489千円)が資本的支出額(34,647千円)に対し不足する額28,158千円は、

[過年度分損益勘定留保資金 1,432 千円
当年度分損益勘定留保資金等 26,726 千円]
で補てんする。